



各 位

会 社 名 株式会社創建エース
代表者名 代表取締役会長兼社長 西 山 由 之
(コード番号 1757 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 南 條 和 広
(フリーコール:0120-998-050)

2025 年 3 月期の通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 2 月 13 日に公表いたしました 2025 年 3 月期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 2,044	百万円 △376	百万円 △401	百万円 △647	円 銭 △2.17
実 績 値 (B)	1,785	△555	△570	△897	△3.07
増 減 額 (B－A)	△259	△179	△169	△250	
増 減 率 (%)	△12.7	－	－	－	
(参考) 前期連結実績 ※ (2024 年 3 月期)	962	△572	△595	△590	△2.22

※ 当社は、2025 年 6 月 30 日付「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」で開示したとおり、特別調査委員会より調査報告書を受領し、2021 年 9 月から 2023 年 6 月末日までの調査対象期間の連結財務諸表において、経済実態を反映しない子会社の売上高の計上があるため、該当する売上高・売上原価及び貸倒引当金等の取り消しの会計処理が必要であると判断し、過年度の決算数値の訂正を行っております。

2. 差異の理由

売上高につきましては、建設事業における大口案件の工事進捗の遅れにより当期受注工事の出来高が減少したため、前回予想1,598百万円が1,323百万円と約275百万円下回りました。利益面につきましては、継続して経費抑制等を推進してまいりましたが、上記の売上高減少の要因のほか、建設事業における資材高騰、人手不足による外注費等の増加、また本日付「当社および当社子会社における貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、当社のその他事業における医療機器販売で 50 百万円、イベント関連で 37 百万円を貸倒引当金繰入



額として販売費及び一般管理費に計上しております。また、当社連結子会社の巧栄ビルド株式会社において、販売費及び一般管理費に貸倒引当金繰入額 31 百万円を計上、および当社連結子会社の株式会社メディカルサポートにおいて、販売費及び一般管理費に貸倒引当金繰入額 89 百万円を計上したため、前回予想営業利益マイナス 376 百万円が、マイナス 555 百万円と 179 百万円下回りました。

なお、期末決算において、特別調査委員会の調査費用を特別調査費用引当金繰入額として特別損失に 90,968 千円計上している為、親会社株主に帰属する当期純利益が大きく減少しております。

以上